

エコアクション 2.1 環境経営レポート



活動期間（2020年4月～2021年3月）

[作成日：2021年6月30日]

グリーン・エコ株式会社

1. 環境方針

当社は産業廃棄物収集運搬事業において、二酸化炭素排出量削減に取り組み、環境負荷低減及び循環型社会の実現に貢献いたします。また、廃棄物及び資源物活用コンサルティング事業においては、再資源化・リサイクルルートを顧客へ提案し、リサイクル推進に貢献いたします。

当社に関連する環境関連法令等を順守します。また、廃棄物の形状に見合う収集運搬車輛・運搬方法を的確に選定し、適正処理及び適正運搬に取り組み、排出事業者との信頼関係を築きます。

以下の活動に具体的に取り組み、環境マネジメントシステムの継続的な改善に努めます。

- ・省エネ活動に取り組み、二酸化炭素排出量削減に努めます。
- ・エコドライブに取り組み、運搬車両燃費向上に努めます。
- ・廃棄物活用コンサルティング提案により、収集運搬量の拡大に努めます。
- ・グリーン購入の推進に努めます。
- ・優良産廃業者認定を目指します。

なお、当社環境方針は、全ての従業員に周知します。

2017年1月1日制定

2020年4月1日改定

グリーン・エコ株式会社

代表取締役 田淵 浩太

2. 組織の概要

- ・組織名：グリーン・エコ株式会社
- ・代表者：代表取締役 田淵 浩太
- ・法人設立年月日：平成 24 年 4 月 11 日
- ・資本金：1,000 万円
- ・本社所在地：千葉県千葉市若葉区千城台西 1 丁目 4-7KNビル 201 号
- ・更科車庫所在地：千葉県千葉市若葉区更科町 1640-1
- ・環境管理責任者：営業担当 秋葉 勝也
- ・担当者連絡先：043-312-5858（営業担当）
- ・FAX 番号：043-312-5859
- ・e-mail：info@green-eco-kk.com
- ・homepage：http://www.green-eco-kk.com
- ・事業内容：産業廃棄物収集運搬、廃棄物及び資源物活用コンサルティング

3. エコアクション 2 1 認証・登録対象範囲

当社の全事業所及び全事業活動において、エコアクション 2 1 活動を行っています。

(1) 対象事業所

本社：千葉県千葉市若葉区千城台西 1 丁目 4-7KNビル 201 号

更科車庫：千葉県千葉市若葉区更科町 1640-1

(2) 対象事業活動

産業廃棄物収集運搬、廃棄物及び資源物活用コンサルティング、古物商

4. 許認可等の状況

自治体	品目	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	動植物性残渣	金属くず	トラス及び陶磁器くず	許可番号	
												許可年月日	
												許可の有効年月	
☆千葉県	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*1) (*3) (*2) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*1) (*3) (*2) (*7)	○ (*1) (*3) (*2) (*7)	1200177153
													令和元年6月17日
													令和8年4月17日
東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ (*2)	13-00-177153	
												令和2年7月10日	
												令和7年7月9日	
神奈川県	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	○ (*3)	1400177153	
												平成29年4月12日	
												令和4年4月11日	
☆埼玉県	○ (*2) (*3) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*3) (*5) (*7)	○ (*2) (*3) (*7)	○ (*2) (*3) (*7)	1100177153
													令和3年5月11日
													令和10年5月1日
茨城県	○ (*5) (*7)	○ (*5)	○ (*5) (*7)	○ (*5) (*7)	○ (*1) (*2) (*3)	○	○	○	○	○ (*1) (*2)	○ (*1) (*2) (*3)	00801177153	
												令和2年11月5日	
												令和7年14日	
(*1)自動車等破砕物を除く													
(*2)水銀使用製品産業廃棄物を含む													
(*3)石綿含有産業廃棄物を除く													
(*5)水銀使用製品産業廃棄物を除く													
(*7)水銀含有ばいじん等を除く													
☆：環境省優良産廃処理業者認定													

5. 事業規模

・敷地面積

本社 : 124 m²

更科車庫 : 4,305 m²

・従業員数 : 19 人

・売上高 (3月決算) : 434 百万円 (2020 年 4 月～2021 年 3 月)

(内訳)収集運搬 417 百万円、コンサルティング 15.71 百万円、古物商 1.03 百万円

・産業廃棄物収集運搬量 : 13,584 トン

6. 車両の状況

・4トンアームロール車 1 台、・8トンアームロール車 5 台、・3トン平ボディ車 1 台、

・2トンパッカー車 2 台、・3トンパッカー車 1 台、3トンウイング車 1 台、4トンウイング車 1 台

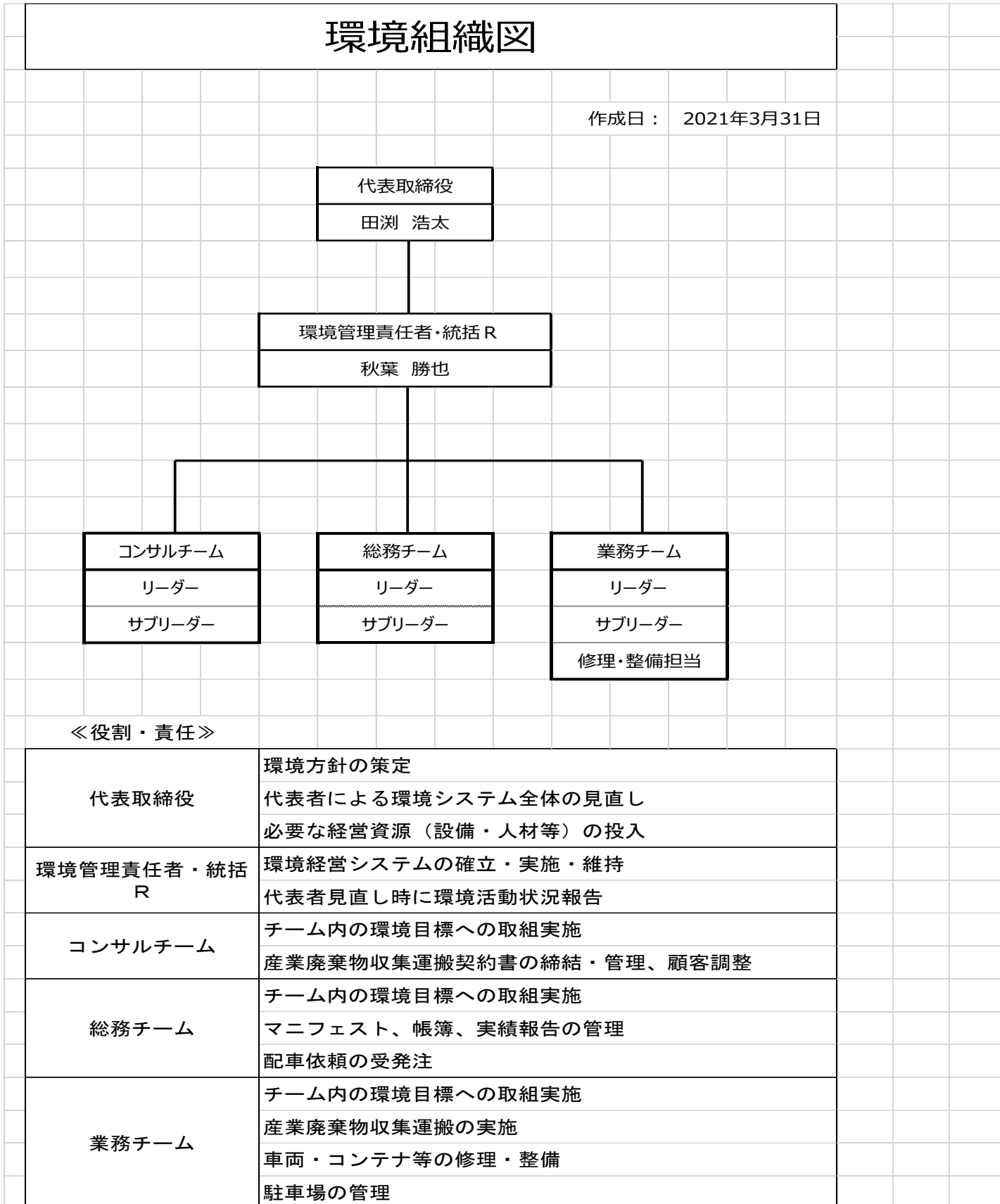
・10トンダンプ車 1 台

7. 環境負荷の状況

項目	単位	2019 年度	2020 年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	231,528	283,501
産業廃棄物収集運搬量	トン	11,496	13,584

平成 29 年度実績二酸化炭素排出係数 (東京電力エナジーパートナー調整後排出) (0.491kg-CO₂/kWh を使用)

8. 環境組織図



9. 2020 年度環境目標結果

項目	基準年度 基準値	目標値	2020 年度実績値	評価	
収集運搬量 1 トン当たりの軽油使用量削減	2018 年度 8.30 ℓ/トン	基準値比 10%削減 7.47 ℓ/トン	8.09 ℓ/トン	×	基準比 2.5%削減したが、目標比 8.3%増加となり、目標未達。重量物である汚泥の収集運搬量増加、及び遠距離運搬による走行距離増加が影響した。
運搬車両燃費向上	2019 年度 5.57 km/L	基準値比 2% 向上 5.68km/L	5.33km/L	×	基準比 4.3%、目標比 6.2%悪化し、目標未達。重量物である汚泥の収集運搬量増加、及び遠距離運搬による走行距離増加が影響した。
電力使用量削減	2019 年度 8,024kWh	基準値比 2% 削減 7,864kWh	9,077kWh	×	基準比 13.1%増加、目標比 15.4%増加となり、目標未達。新型コロナ感染対策で、夏冬のエアコン使用時に玄関と窓を開放したことが影響した。
収集運搬量拡大	2018 年度 9,255 トン	基準値比 25%向上 11,569 トン	13,584 トン	○	基準比 46.8%、目標比 17.4%向上で大幅な目標達成。前年度比 2,089 トン増加のうち 1,938 トンが汚泥によるもので、汚泥に特化した営業強化、及びドライバー増員の効果が大きかった。
グリーン 購入	事務用品グリーン購入率 50%以上		23.2%	×	使いやすさ、コスト面を優先したため、目標比 26.8 ポイント目標未達となった。
優良産廃業者認定への取組	優良産廃業者優良認定 茨城県認定		茨城優良認定不可	×	2019 年度に行った産廃情報ネットの更新が認められず、茨城県の優良認定が得られなかった。

注 1：平成 年度二酸化炭素排出係数（東京電力エナジーパートナー調整後排出値）0.491(kg-CO₂/kWh)を使用

10. 環境活動内容と取組結果の評価

環境目標	環境活動内容	取組結果	評価
収集運搬量 1トン当たりの 軽油使用量 削減	燃費向上	2020.12 からタコグラフ使用し、アイドリングストップ、エコドライブに繋がった。	4
	収集ルート効率化	配車担当者2名のコミュニケーションにより実施でき、効率化ができた。	5
	定期収集の見直し・効率化	見直しを3件実施し、効率化が図れた。	5
運搬車両 燃費 向上	燃費グラフによる意識付け	収集運搬品目の変化により、燃費向上にはつながらなかったが、燃費グラフにより意識付けを図った。	4
	エコドライブ手順の配布、携行	エコドライブ手順を配布し、ドライバーに携行してもらい、意識付けを図った。	5
	車両整備(月1回)	車両ごとに責任者を設け、日常点検の充実を図り、故障の早期発見に努めた。それにより、燃費悪化の予防に繋がった。	4
電力使用量 削減	エアコンの設定温度(夏季27度、冬季20度)	設定温度は遵守したが、新型コロナ感染対策で玄関と窓を開放したことが、目標未達の原因となった。	5
	節電啓蒙ラベル貼付	スイッチに啓蒙ラベルを貼付し、意識付けに努めた。	5
	パソコン、コピー機節電モードの実施	節電モードに設定した。	5
収集運搬量の 拡大	優良産廃業者認定のPR(ホームページ、産廃ネット)	ホームページでPRした。	5
	収集運搬担当者必要員数の確保	継続して求人活動を行い、ドライバー12名を確保した。	4
グリーン購入率 の向上	カタログの調査徹底	カタログの調査を徹底したが、値段を優先した場合もあった。	3
	購入者への教育	カタログの調査方法を指導した。	5
⑦優良産廃業者認定	申請書作成	計画通り作成した。	5
	茨城県、東京都への申請	計画通り申請した。	5
	産廃情報ネットの更新	計画通り更新した。	5

(評価点) 5点: 90%以上 4点: 70%以上 3点: 50%以上 2点: 30%以上 1点: 30%未満

(スケジュールに対する進捗度等の対計画比で評価する。)

11. 代表者による全体の評価と見直し

社長による全体の評価と見直しを2021年4月1日に実施した。2017年版ガイドラインへの移行に伴い、環境マネジメントシステム、環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画、組織体制を変更することになった。具体的な指示事項は次のとおりである。

(1) 環境マネジメントシステム

2017年版ガイドラインに準じたマニュアルを作成する。

(2) 環境経営方針

2017年版ガイドライン要求事項を満たした方針に改訂する。

(3) 環境目標

① 2020年度目標の評価と2021年度目標の設定

2020年度は、汚泥の収集運搬量が大幅に増加した。その影響で、燃料関係の指標は悪化したように見えてしまった。収集運搬については、現在の状況が続くと思われるので、前年度の実績に近いところで、目標値を設定する。

② 2021年度環境目標項目の見直し

グリーン購入率の向上は取りやめ、リサイクル率向上、リユース品売上高向上を新テーマとする。

(4) 環境経営計画

前年度から引き続き環境目標に取り組むものは、前年度と同一の環境経営計画とする。新たな目標であるリサイクル率向上、リユース品売上高向上は現状の営業活動、販売活動を計画すること。

(5) 実施体制

部門名称をチームとして再編成し、環境組織図を見直す。経営資源として収集運搬車両を増車する。また、事務と収集運搬業務の効率化のため、事務所を駐車場に移転する。

(6) その他

2020年度は汚泥の収集運搬量が急増し様変わりした。反面、車両の燃料関係の指標が悪化していると考えられる。ドライバー一人一人の意識付けがさらに重要になってきた。個人レベルでの取組状況が反映されるような目標設定を検討してもらいたい。

12. 2021年4月改定環境方針

《経営理念》

当社の環境事業(産業廃棄物収集運搬、廃棄物及び資源物活用コンサルティング、古物商)を通し、お客様をはじめ全ての関わる方々と真摯な姿勢で対応することにより形成される相互の信頼関係をベースに、企業の成長・発展を図るとともに、全従業員の物心両面の幸福を追求します。

《環境経営方針》

経営理念を業務遂行の羅針盤として、当社の環境事業における環境経営の継続的改善を実践し、循環型社会の形成及び地球温暖化防止に貢献することを目指します。

1. 当社に関係する環境関連法規制等を遵守します。
2. 受託する廃棄物の再資源化を推進します。
3. 二酸化炭素排出量削減に取り組むとともに、省エネを推進します。
4. 経営における課題とチャンスを踏まえ、経営の改善に努めます。

当社の環境経営方針は、社内に掲示し、全ての従業員に周知します。

制定：2017年1月1日

改定：2021年4月1日

グリーン・エコ株式会社

代表取締役 田淵 浩太

13. 2021年4月改定環境目標3か年計画

項目	単位	基準年度 基準値	(目標値)	(目標値)	(目標値)
			2019年度	2020年度	2021年度
二酸化炭素 排出量削減	kg-CO ₂	2018年度 206,513	基準値以下に抑 制 206,513		
収集運搬量 1トン当りの 軽油使用 量削減	ℓ/トン	2018年度 8.30	7.31	基準値比 10%削減 7.47	基準値比 3%削減 8.05
運搬車両燃 費向上 (注1)	km/ℓ	2018年度 5.76 2019年度 5.57 2020年度 4.98	2018年度基準 値以上に向上 5.76	2019年度基準 値比2%向上 5.68	2020年度基準 値比2%向上 5.08
2020 電力 使用量削減	kWh	2019年度 8,024 2020年度 9,077		2019年度基準 値比2%削減 7,864	2020年度基準 値比1%削減 8,986
一般廃棄物 排出量削減 (注2)	kg	88.2	基準値比1%削 減 87.3		
収集運搬量 拡大	トン	2018年度 9,255	基準値比 1%向上 9,348	基準値比 25%向上 11,569	基準値比 50%向上 13,883
リサイクル率 向上	%	2020年度 %			基準値比 ポイント向上
リユース品の 売上高向上	万円	—			600万円
水使用量削 減(注2)	m ³	24	基準値比 8.3%削減 22		
グリーン購入 率の向上		再生紙利用	再生紙利用	事務用品グリーン購 入率50%以上	
優良産廃業 者認定			千葉県認定への 取組	茨城県、東京都 優良認定申請	埼玉県優良認定 申請

(注 1) 運搬車両燃費向上：基準年度の基準値は 4 月～3 月の実績がある車両を対象として算出しており、次年度の目標値は対象とした車両の燃費になります。

(注 2) 水使用量、一般廃棄物排出量の削減は、これ以上の削減が難しいため、2020 年度より環境目標から除外しました。

(注 3) 産業廃棄物の排出量は少なく、化学物質は使用していないため、削減目標に取り組んでいません。

14. 2021 年度の環境活動内容

環境目標項目	環境活動内容
収集運搬量 1 トン当たりの軽油使用量削減	① 燃費向上 ② 収集ルート効率化 ③ 定期収集の見直し・効率化
運搬車両燃費向上	① 燃費グラフによる意識づけ ② エコドライブ手順の配布、携行 ③ 車両整備(月 1 回)
電力使用量削減	① エアコンの設定温度(夏季 27 度、冬季 20 度) ② 節電啓蒙ラベル貼付 ③ パソコン、コピー機節電モードの実施
収集運搬量拡大	① 優良産廃業者認定の PR(ホームページ、産廃ネット) ② 収集運搬担当者必要員数の確保
リサイクル率向上	① 顧客へのリサイクル提案
リユース品の売上高向上	① ネット販売 ② ドライバーの顧客ニーズの収集
優良産廃業者認定	① 申請書作成 ② 埼玉県への申請 ③ 産廃情報ネットの更新

15. 環境関連法令の遵守状況の確認

当社に関連する環境関連法令は以下の通りです。なお、2021 年 4 月 1 日に遵守評価を実施し、問題ありませんでした。

また、過去 3 年間に違反及び訴訟はありません。

- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・自動車 NOx、PM 法
- ・フロン排出抑制法